

## 令和5年度

## 事業計画書

特定非営利活動法人 チャレンジプロ

## 1 事業実施の方針

IT関連企業のOBOGやプロボノを組織化したティーチングスタッフによる、小学校高学年生徒12人へのプログラミング教育を、週2回程度×1時間半、週日の夕方に北区内の会場にて実施する。ビジュアルプログラミングを入り口としてプログラミング思考に慣れさせ、制御系ハードウェア改造やPython言語による創作プログラム作成まで体験させる。プログラミングに必要な英語能力習得も支援する。

年少者を取り巻く地域において年少者が学んだプログラミングを活かせるよう、プログラミングに関する啓蒙教育や環境整備を地域の企業や関連団体を対象に推進する。また年少者への教育やプログラミング教育を推進する他団体と連携することによって教育手法の向上を図る。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【955】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
年少者向けプログラミング教育事業	小学生高学年へのプログラミング教育実施	週2回 18時から19時半(長期休みを除く)	北区内で借用する会場	30名	小中学生	12人程度(最大20人)	915千円
地域における情報技術関連の教育・環境整備事業	年少者を取り巻く地域において年少者が学んだプログラミングを活かせるよう教育や環境整備を進める	年に2回程度	都度決定	5名	同上	同上	0円
国内外の他団体との情報交換、連携事業	年少者への教育やプログラミング教育を推進する他団体との交流による教育法向上	年に4回程度	都度決定	5名	同上	同上	40千円

## (2) その他の事業

(事業費の総費用【0】千円)

なし

## 令和6年度

## 事業計画書

特定非営利活動法人 チャレンジプロ

## 1 事業実施の方針

IT関連企業のOBOGやプロボノを組織化したティーチングスタッフによる、小学校高学年生徒へのプログラミング教育を継続・拡大する。教育の対価として生徒の保護者に月1000円を負担してもらい、低所得など家庭の事情ある場合スカラーシップを支給し実質無償とする。

年少者を取り巻く地域において年少者が学んだプログラミングを活かせるよう、プログラミングに関する啓蒙教育や環境整備を地域の企業や関連団体を対象にさらに推進する。また年少者への教育やプログラミング教育を推進する他団体と交流相互に支援を拡大し、教育手法のさらなる向上を図る。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 1,190 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
年少者向けプログラミング教育事業	小学生高学年へのプログラミング教育実施	週2回 18時から19時半 (長期休みを除く)	北区内で借用する会場	30名	小中学生	20人程度 (最大30人)	1,110千円
地域における情報技術の教育・環境整備事業	年少者を取り巻く地域において年少者が学んだプログラミングを活かせるよう教育や環境整備を進める	年に4回程度	都度決定	5名	同上	同上	0円
国内外の他団体との情報交換、連携事業	年少者への教育やプログラミング教育を推進する他団体との交流による教育法向上	年に4回程度	都度決定	5名	同上	同上	80千円

## (2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

なし

## 令和5年度 活動予算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 チャレンジプロ

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
<b>[A] 経常収益</b>		
<b>1 受取会費</b>		<b>360,000</b>
正会員受取会費	225,000	
賛助会員受取会費	135,000	
<b>2 受取寄附金</b>		<b>500,000</b>
受取寄附金	500,000	
施設等受人評価益		
<b>3 受取助成金等</b>		<b>300,000</b>
受取助成金	300,000	
<b>4 事業収益</b>		<b>0</b>
<b>5 その他の収益</b>		<b>0</b>
受取利息		
<b>経常収益計</b>		<b>1,160,000</b>
<b>[B] 経常費用</b>		
<b>1 事業費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		<b>0</b>
給料手当		
役員報酬		
退職給付費用		
福利厚生費		
<b>(2) その他経費</b>		<b>955,000</b>
会議費	100,000	
旅費交通費	200,000	
消耗品費	500,000	
広告宣伝費	50,000	
印刷製本費	30,000	
通信運搬費	20,000	
保険料	15,000	
諸会費	40,000	
<b>事業費計</b>		<b>955,000</b>
<b>2 管理費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		<b>0</b>
役員報酬		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
<b>(2) その他経費</b>		<b>15,000</b>
消耗品費	15,000	
水道光熱費		
通信運搬費		
地代家賃		
旅費交通費		
減価償却費		
<b>管理費計</b>		<b>15,000</b>
<b>経常費用計</b>		<b>970,000</b>
<b>当期経常増減額 [A] - [B] ……①</b>		<b>190,000</b>
<b>[C] 経常外収益</b>		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>
<b>[D] 経常外費用</b>		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 [C] - [D] ……②</b>		<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② ……③</b>		<b>190,000</b>
法人税、住民税及び事業税 ……④		70,000
設立時正味財産額 ……⑤		0
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>		<b>120,000</b>

令和6年度 活動予算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 チャレンジプロ

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
<b>[A] 経常収益</b>		
<b>1 受取会費</b>		660,000
正会員受取会費	240,000	
賛助会員受取会費	420,000	
<b>2 受取寄附金</b>		400,000
受取寄附金	400,000	
施設等受入評価益		
<b>3 受取助成金等</b>		300,000
受取助成金	300,000	
<b>4 事業収益</b>		180,000
年少者向けプログラミング教育事業収益	180,000	
<b>5 その他の収益</b>		0
受取利息		
<b>経常収益計</b>		1,540,000
<b>[B] 経常費用</b>		
<b>1 事業費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		0
給料手当		
役員報酬		
退職給付費用		
福利厚生費		
<b>(2) その他経費</b>		1,190,000
会議費	100,000	
旅費交通費	250,000	
消耗品費	600,000	
広告宣伝費	30,000	
印刷製本費	30,000	
通信運搬費	20,000	
<del>研修費(教育研究経費)</del> <i>研修助成金</i>	60,000	
保険料	20,000	
諸会費	80,000	
<b>事業費計</b>		1,190,000
<b>2 管理費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		0
役員報酬		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
<b>(2) その他経費</b>		0
消耗品費		
水道光熱費		
通信運搬費		
地代家賃		
旅費交通費		
減価償却費		
<b>管理費計</b>		0
<b>経常費用計</b>		1,190,000
<b>当期経常増減額 [A] - [B] ...①</b>		350,000
<b>[C] 経常外収益</b>		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
<b>経常外収益計</b>		0
<b>[D] 経常外費用</b>		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
<b>経常外費用計</b>		0
<b>当期経常外増減額 [C] - [D] ...②</b>		0
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② ...③</b>		350,000
法人税、住民税及び事業税 ...④		70,000
前期繰越正味財産額 ...⑤		120,000
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>		400,000